

『——比類なき性能、比類なき安定性——』

## ComStation-i True E-motion

ワークステーションモデル

### [ノンレンダリング編集という、夢の環境を実現]

・メインプロセッサにNehalem世代Xeon-X5570 (2.93GHz)を2基搭載し、CPUを論理16コアにて動作。(前世代のCore2Quad等は4コア)超高速なCPUを16個のコアで並列に動作させる為、“ノンレンダリング”でエフェクトをかけたハイビジョン映像を8本、タイトル2本、合わせて10本の素材をタイムラインに載せる事ができます。

今までは、レンダリング・エンコーディングの為に貴重なワークタイムが削られてきましたがTrueE-motionは作業時間だけに限らず、一度頭に沸いたインスピレーションを出来る限り阻害せぬ様処理能力に重点を置き設計しております。また、10ライン(映像8ライン+タイトル2ライン)よりも多くのタイムラインを使用されながら映像編集作業を行われる方も、この【TrueE-motion】では今までに体感した事のない速度でレンダリング・エンコーディング作業を完了させる事が出来ます。

### [業務用機器と密接に連動]

入出力については、業務用機器のデフォルトであるHD-SDIに対応、RS-422 9pin接続によるタイムコードを使用したデッキコントロール、REFをComworksにて独自対応。業務ベースのHD-CAM、HDV-CAM-VTR等をHD-SDI+ 9 Pin、REFにて損失無く、編集ソフトウェア上で入出力・制御が行えます。



### [3Dトランジション『GPUfx』]

従来ではリアルタイム処理が困難だった複雑なトランジションを、グラフィックスボードのGPU性能と独自技術により軽快にプレビューすることができます。フルHDといった高解像度ビデオクリップでも、高速・高画質なエフェクト処理が行えます。また、トランジションの動きの微妙な調整を行うためのきめ細かな設定項目を用意したほか、1,000を超えるプリセットで使いやすさにも配慮しています。

True E-motionは全てのシリーズにNVIDIA社製 GTX295 (デュアルGPU)を搭載し、他に類を見ない程の高速ハードウェア処理にてGPUfx機能を快適に使用することが出来ます。



### [64bit化によるメモリ搭載量向上+安定化 高速DDR-III ECC/Reg 1333Mhz]

従来の32bit-OSでは、OSの設計上3GByte程度のメモリしか認識出来ませんでした。弊社編集機にて搭載・販売しているEDIUS及び周辺機器は64bit環境に素早く対応した為、今までネックだったメモリ容量の少なさにピリオドを打つ事ができるようになりました。True E-motionは2GBメモリモジュールをCPU1基につき3枚、計12GB搭載しております。メモリ容量の増加は、即ちOS・ソフトウェアの安定化に直結します。またECC仕様メモリですので、動作時のエラーを自動的に修復し、メモリエラーで動作停止する様な事が無くなります。



### [効率的エアフローによる静粛性+冷却化+編集機寿命向上]

ケーストップに140mmファンを2基、ケースフロント、リア、ボトムに4基の120mmファン、CPU部に92mmのファンをそれぞれ装備し、騒音(ノイズ)の原因となるファン回転数を上げる事無く、外気を取り込むことで、効率のよい排気を実現しました。これにより、ケース内部の温度を本体許容範囲内の温度として一定に保つ事が出来、熱によるオーバーフローや耐久劣化を防止しております。また、ケース自体も2層、3層の特殊消音鋼を使用した設計となっており、静粛性、低発熱化に貢献しています。



『信頼性、という名の安定スタンダードモデル』

3つの基本モデルから選ぶ! ?  
カスタム可能なモデル

ComStation-i  
Reliability

スタンダードモデル



[プロユースからホームユースまで、貴方だけの最適な仕様を追求]

編集ソフトウェアはトムソン・カノーブス社製「EDIUS PRO5.12」を用意(「EDIUS NEO2 Booster」は近日発売)。キャプチャ・外部出力ボードにトムソン・カノーブス社製「HDSTORM」・「VELXUS300」・「HDS PARK」。ハードウェアエンコーダは FIRECODER Blu と、今までお使い頂いていた編集機の単純なグレードアップから、今迄編集ソフトを触ってこなかったお客様まで、柔軟に対応出来る様に Comworks 開発室一丸となって気の遠くなる程の長い時間、検証を行いました。結果、数ある組み合わせ全てに対応して安定動作を保証出来るようになりました。数ある組み合わせから、貴方だけの最適な仕様をお選びください。

[用途に合わせて選べる3つのベースモデル]

1. Intel-Core i7 975 Extreme Edition  
(3.33GHz × 8コア) を搭載したハイスpekモデル
2. Intel-Core i7 870  
(2.93GHz × 8コア) を搭載したミドルspekモデル
3. Intel-Core i5 750  
(2.66GHz × 4コア) を搭載したバリュースpekモデル



上記3つのベースモデルの内、お客様の求める仕様spek・導入予算等から自由に選択して頂き、編集ソフト、キャプチャボードを選択して頂ければ、Comworksが責任と自信を持って、お客様の為に編集機を作成させていただきます。

[ComStation-i上位機種、True E-motionに追従する冷却・静粛化機構]

Comworksでは全ての編集機に対して、完璧な冷却・静粛性を求めて設計しております。静粛性と冷却性は普通反比例の関係にあります。ComStation-iでは様々な編集環境に対応する為、妥協を一切許さない設計にて、静かなオフィスでも存在を忘れる程の静粛性を持ちながら、夏季の厳しい温度でも不具合を起こさず難いという理想を追求し、現実化させました。ケースは無論遮音性に優れた3層の特殊消音仕様となっております。



●この印刷物で使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は予告なしに変更する場合があります。●画面ははめ込み合成です。●製品にプリインストール、あるいは添付されているソフトウェアにつきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものと異なる場合があります。●ソフトウェアのユーザー登録・サポート・アップデートなどの際、インターネット接続が必要となる場合があります。●システムの安定のため編集・製作用途以外のソフトはできるだけインストールしないようにしてください。また、弊社でインストールを行ったソフトウェア以外のソフトウェアが原因で動作に不具合が生じた場合、保証の対象外となる場合があります。●作業時には安定した電源の供給が必要となります。網足配線は絶対に行わないでください。UPS(無停電電源装置)の使用を推奨します。●この印刷物の情報は2009年11月18日現在のものです。

安全に関するご注意 ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

製造元 株式会社 **コムワークス** [www.comworks.co.jp](http://www.comworks.co.jp)

〒330-0052 埼玉県さいたま市浦和区本太2-9-24 TEL:048-883-9629 FAX:048-749-1631

●お問合せ・ご用命は・・・

製品のお問い合わせは TEL:048-883-9629 メールアドレス ask@comworks.co.jp  
受付時間9:00~18:00(土・日・祝日を除く)